

保育所等における臨時休園の判断基準について

1 関係者が新型コロナウイルスの陽性となった場合

(1) 保健所による行動調査※前

〔※行動調査：園関係者がPCR検査で陽性になった場合、園児、職員等のどの範囲が「濃厚接触者」となるか、保健所が園訪問するなどにより行う調査です。〕

① 職員が陽性の場合【全保護者に周知】

全ての園関係者に濃厚接触者となる可能性があることから、行動調査が終了するまで園全体を一時休園。

② 在園児が陽性の場合【全保護者に周知】

①と同じ対応。

③ 在園児の同居の家族が陽性の場合【保護者へのお知らせについて※1】

ア 在園児の同居の家族（送迎実施者）が陽性の場合
当該家庭の子どもは濃厚接触者となるため登園停止。
陽性となった在園児の家族と接触した保育士について、
行動調査が終了するまで出勤を停止。

イ 在園児の同居の家族（送迎の実施なし）が陽性の場合
当該家庭の子どもは濃厚接触者となるため登園停止。

※1 保護者へのお知らせについて
園の運営に影響が出る場合には、
①個人情報に配慮しながら、②該当者の同意を得るなどを行い、文言についても区と園が調整したうえで、
保護者全員にお知らせをしてください。

また、お知らせをした際は、こども青少年局にもお知らせを送っていただくようお願いします。

(2) 行動調査終了後

① 職員が陽性の場合【全保護者に周知】

行動調査に基づき、保健所が濃厚接触者を特定し、
該当者の登園・出勤を停止。園の消毒を園に指示。
保健所の助言を得て、区こども家庭支援課が全部休園、
一部休園等について決定し、各園で対応

② 在園児が陽性の場合【全保護者に周知】

①と同じ対応。

③ 在園児の同居の家族が陽性の場合【保護者へのお知らせについて※1】

行動調査に基づき、保健所が濃厚接触者を特定し、該当者の登園・出勤を停止。
園内消毒を実施するなど、園運営に影響が出る場合、陽性となった該当者が特定されない
形で、全保護者に周知。

2 関係者が濃厚接触者となった場合【保護者へのお知らせについて※2】

① 職員が濃厚接触者の場合

当該職員の出勤停止。

② 在園児が濃厚接触者の場合

当該子どもの登園停止。

③ 在園児の家族が濃厚接触者の場合

当該家族による送迎を停止。

※2 保護者へのお知らせについて

2及び3に該当する際に、保護者全員へお知らせしたいとお考えの場合は、①新型コロナウイルス感染症を理由とした偏見が生じないようにするなど、人権に十分配慮することや、②該当者の同意を得ることなどを行い、文言についても区と園が調整したうえで、

また、お知らせをした際は、こども青少年局にもお知らせを送っていただくようお願いします。

3 関係者がPCR検査受診の期間中【保護者へのお知らせについて※2】

① 職員が受診中の場合

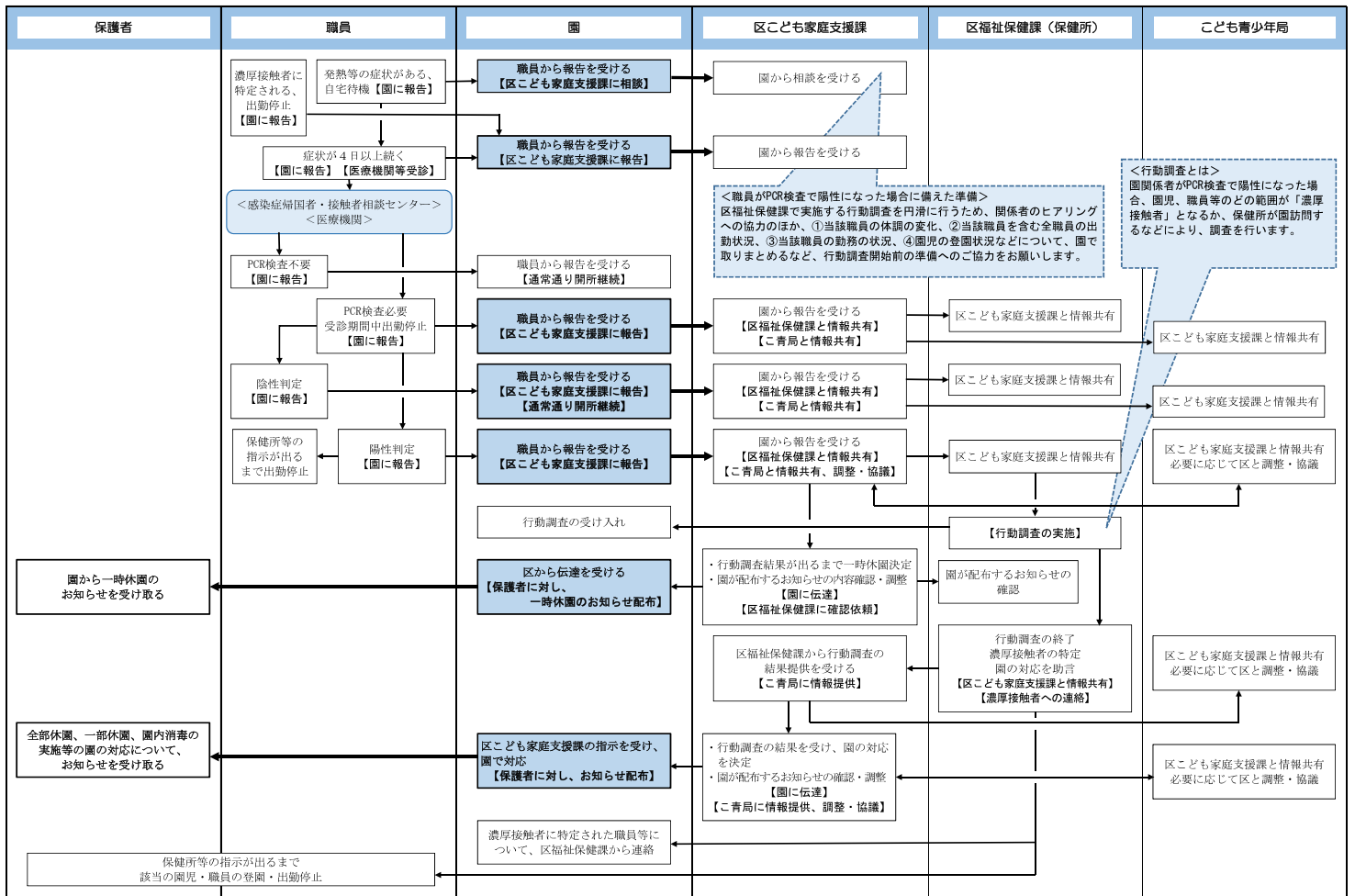
② 在園児が受診中の場合

③ 在園児の家族が受診中の場合

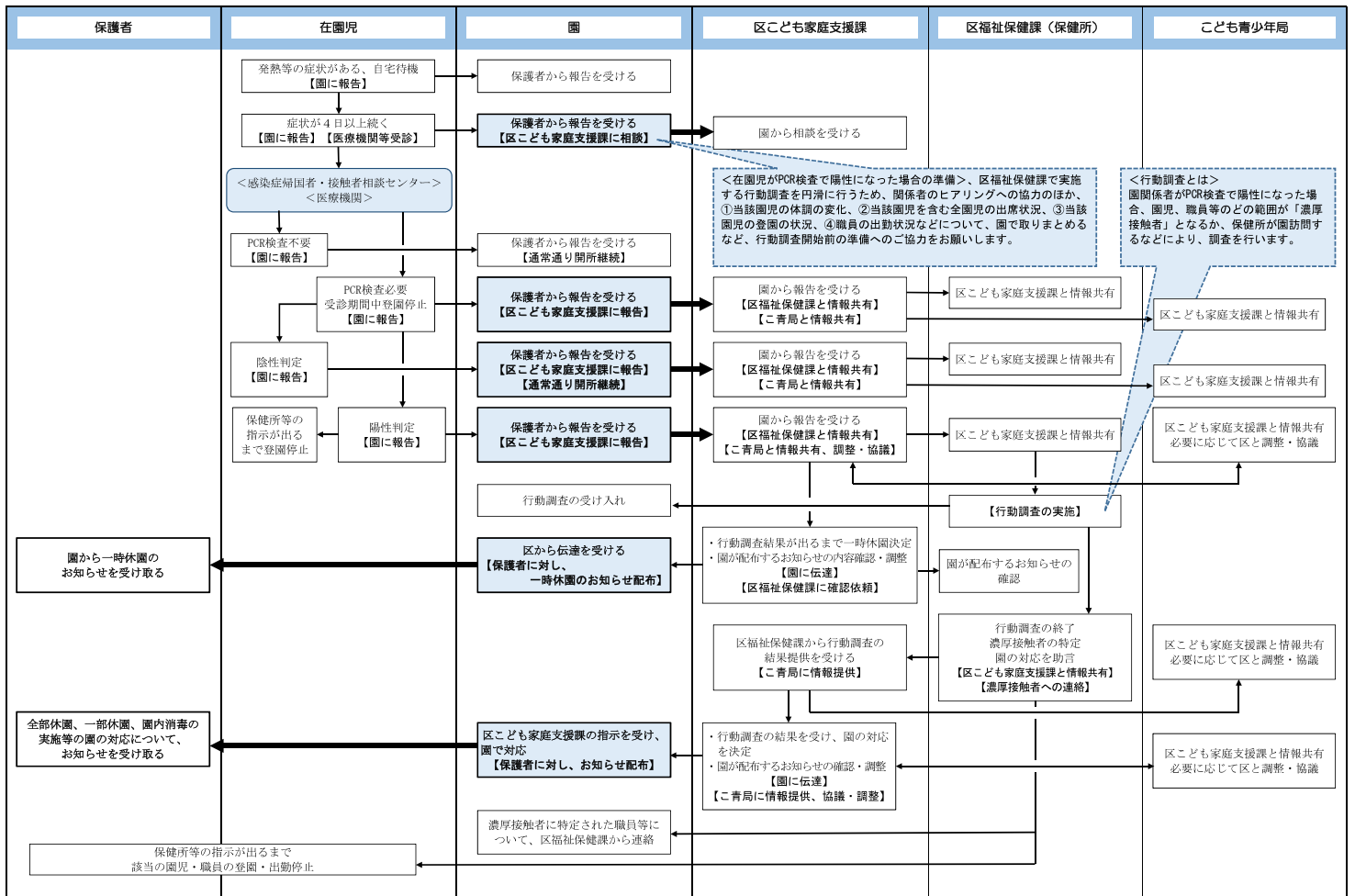
診断が確定するまでは通常通り保育所を開所。

PCR受診者は診断が確定するまで登園・出勤・送迎を停止。

保育所等における新型コロナウイルスの対応フロー（①対象者：職員の場合）



保育所等における新型コロナウイルスの対応フロー（対象者：②在園児の場合）



保育所等における新型コロナウイルスの対応フロー（対象者：③在園児の家族の場合）

